

総合計画広聴会 各会場での主な意見

地域	自治会・コミュニティ	集会施設等	子育て・教育	防犯・防災	道路・公園	環境・ゴミ	空き家	交通	住宅・開発・景観	まちづくり・文教住宅都市	医療	高齢化	その他
⑤鳴尾	<ul style="list-style-type: none"> ・人材不足、世代交代がうまくいっていない ・新しい人と昔からの人の繋がりが無い ・自治会に加入せず、単身で暮らす人が多い ・自治会どうしが情報共有を ・学生のマナーが悪い、自治会との関係が築けていない ・自治会は役所の下請けではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設に入りにくい、転入者には敷居が高い、決まったメンバーしか利用していない ・集いの場がない ・施設が飽和状態 ・幼稚園廃園後の跡地はどうなるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の需要は減り、保育所の需要があるので、保育所にすべき ・私立と公立の幼稚園、幼稚園と保育所の連携が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・武庫川の堤防の強化を ・防犯カメラのランニングコストの問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・旧国道の歩道の段差が多く横断勾配が大きい ・連続立体交差事業により南北交通量が増えるのではないかと心配 ・近くの公園が小さく、規制が多いため利用が少ない ・公園でのボール遊びが増えたが、事故が発生しそうで不安 		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えているが、活用して町並みを残してほしい ・空き家の活用には家賃等、課題が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全利用の推進が必要（マナーが悪く、ルールを守らない） ・南北の移動が不便（バス） 		<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やすためにはまちづくりを先行して実施すべき。人口が減ってから対策してはいけけない。 ・若い人を鳴尾に呼び込みたい ・若者が戻ってくるようなまちづくりを ・美しいまちをつくるべき 		<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢者が亡くなった後の対策 ・一人暮らしのお年寄りが外出しないことが気がかり ・地域が活動するには個人情報が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ららぽーと跡地について、定期借地2022年までのその後は？ ・西宮ストークス応援施設について、鳴尾体育館等を活用してほしい
	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後の自治会運営が不安。若い人がいれば頼もしいが、解決策が出てこない ・学生と一緒に活動したい。地域に入ってきて欲しい。災害時要援護者を助けるのも、中学生や高校生の力を利用できないか。 ・地区の方は昔から住んでいるが、隣人と疎遠になりつつある ・まちが近代化して新しい世代の方が入ってきやすくなった結果、地域コミュニティが希薄になっている ・新しい世代の方は自治会活動にメリットを感じない ・自治会役員が高齢化しており、40～50代の方が入会できない。退職後に自治会に入る魅力がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の母親や障害を解たれている人が地域に出て行く場所がない ・空き店舗を借りようとしても賃料が高い ・鳴尾には児童館がない ・小松には公民館、児童館がない。小松は何をするにも場所が無い。小松センターはあるが、3階建てなのにエレベータ、自転車置場がない。 ・老人憩いの家が有効活用されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の校庭開放について、全地域で進んでいくと思われるが、鳴尾東では公園は多いがボール遊び等ができない。安全面などの理由で子どもが家で遊ぶ傾向にある。校庭開放の年次計画を知りたい。 ・学校の体育の授業で救急救命の実地訓練を取り入れて欲しい ・鳴尾地区は公立幼稚園が減っている。地元の幼稚園を利用することで西宮に愛着が出て「小・中学校も西宮で」と思うようになる。もっと幼稚園を重要視して欲しい。 ・近辺の私立幼稚園はたくさんあるが、公立幼稚園がなくなる影響もあり、溢れている。何を基準に幼稚園を廃止するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武庫川の整備について予算の都合で拡幅量が少なくっており、その様な整備では豪雨時に武庫川が決壊し鳴尾地域が浸水する ・尼崎には石油タンクがあり、尼崎側で武庫川が決壊したり津波が遡上したりして石油タンクが被災すると、西宮にも石油火災が発生する恐れがあるため、近隣市と連携した対策が必要 ・防犯灯を市が管理するようになったが、どのような経緯で市が管理するようになったのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園で高齢者が1日ビールを飲んで過ごしているの子どもが遊びに行けない。老人が集える場所が無い為に公園を占拠してしまっている。 ・阪神電車が高架化されると、線路で遮断されていた南北道路の交通量が増えることが予想され心配（鳴尾中学校と鳴尾図書館の間の道路） ・小松小学校の西側の南北道路が小曾根線の抜け道になっている 		<ul style="list-style-type: none"> ・市が行っている空き店舗対策、マンションの入室、公共施設活用の方法が見えない ・車が不要な人、学生等が古民家リフォームなどをしてシェアハウスとして空き家に住めば良いのではないかと ・戸建賃貸住宅住替改修支援事業を活用し、お年寄りを見守る活動を大学と連携することで活性化できないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車が危なくて怖い ・旧国道の歩道拡幅工事は完了したが、広がった歩道を自転車スピードを出し過ぎる。歩道には電柱もあるが、その部分に歩行者と自転車が重なり合った時に危険である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・浜甲子園団地建て替えて人口増になるが、コミュニティが形成され馴染んでいけるようになって欲しい。旧鳴尾村の人と新しい人がうまく融合すれば良い。 ・民間マンションの増加に対する人口増加についても、市が把握しておくべきである 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴尾地区は住みやすいが、元気な人目線であって体が不自由な子育て等の事情があると出て行きにくいので、その様な方でも出て行きやすい町にすることが今後の大きなテーマになる。 ・鳴尾地区は路地が多く、路地が多いのは嫌いではないが、自動車が入れないので、家屋の老朽化、空き家かどうか分からない、デイスサービスの車両が入れない等あり、高齢者が困っていないか心配になる。 ・浜甲子園団地建て替えて若い世代も入ってくるかもしれないが、高齢化も進む。高齢者に優しいまちとしてどのようなまちづくりが進んでいくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・独居の方の割合が増えており、マンションの管理、運営上問題となっている。マンション内だけでは対処できない問題となりつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市と大学が連携して、地域を応援する様な活動に対して授業の単位を付与する等の制度化について検討して欲しい ・市からの情報が住民には分かり辛い。自治会長や公民館に伝わっていても地域住民には伝わっていない。的確に情報を伝える方法を考えるべきである。 ・AEDの設置場所を誰も知らない。AED設置に補助を出している自治体もある。コンビニAEDを設置しているところもあるので、市が働きかけて欲しい。 ・市から自治会への情報は企画段階等、早い時点で相談して欲しい ・市職員には、もっと地域に出てきて欲しい。地域の事を知らなさ過ぎる。 ・水路に自転車が棄てられることがあり、水量が増えたときに障害され心配。暗渠化して欲しい。 	